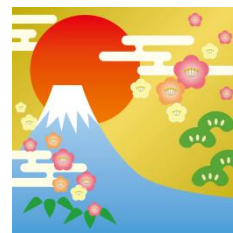


## 【 明けましておめでとうございます 】



平成 30 年戌年が、ご利用者並びにご家族の皆様により良き年でありますように心よりご祈念申し上げます。

昨年も、ご利用者の皆様、ご家族の皆様のご協力の下に、職員も加わり、さまざまな行事を開催できました。プロの演奏家はじめ、さまざまなボランティアの方々の見事な技を楽しみ、堪能していただき、皆の心がときめき、元気をもらえる貴重なひとときになりました。

わずかな時間でも、繰り返し、心や体に響く営みを増やし、利用者の皆さまの人生にアクセントをつけてもらえることを、職員ともども喜び、これからも大切にしていきたいと思っております。

当施設では、日常的な介護・リハビリ・医療等の援助だけでなく、一日の生活にも、また季節ごとの行事や保育園児とのふれあいなどにもいろんな工夫を凝らして、ご利用者も職員にも充実した日々なるように努めてまいりました。

また関連施設である保育園ひよこハウスの子どもたちの訪問やプロの演奏だけでなく、ボランティアの皆さんによる、フラダンス、マジックショー、古典芸能など多彩な催しも取り入れております。特に、園児たちは、節分、七夕、ハロウィンなどのいろんな行事で尋ねてきて、ご利用者の皆さんと交流しています。子どもたちは、利用者の皆様に笑顔で歓迎されて、喜びを感じながら、人生を学びます。また子どもたちの手作りプレゼントを利用者の皆さんに喜んでいただき、笑顔いっぱい、人と人のいい関係を体験できます。

人生はいろんな出会いがあります。当施設はこのような出会いを大切に、インフルエンザや胃腸炎などの感染症の時期を避けるなど、いろんな制約をクリアする工夫をしながら、人と人のいい関係づくりをしています。

本年もご利用者の皆さんの日々の生活が充実し、その姿に職員が喜びを感じつつ、「自分たちの施設や仕事」を誇れるように日々努力したいと思えます。

本年もご協力のほど、よろしく願い申し上げます。

佐々木 榮一

